国立天文台職員
西東京地区 国立大学等 硬式テニス大会で優勝

平成30年度「西東京地区国立大学法人等職員硬式テニス秋大会」が10月8日、一橋大学国立東キャンパスで開催された。東京学芸大、東京農工大、電気通信大、国立天文台、一橋大の5団体総当たり戦で行われ、国立天文台職員テニス部が秋大会2連覇を果たした。

家名誉教授（前列右端）をはじめとする国立天文台テニス部メンバー

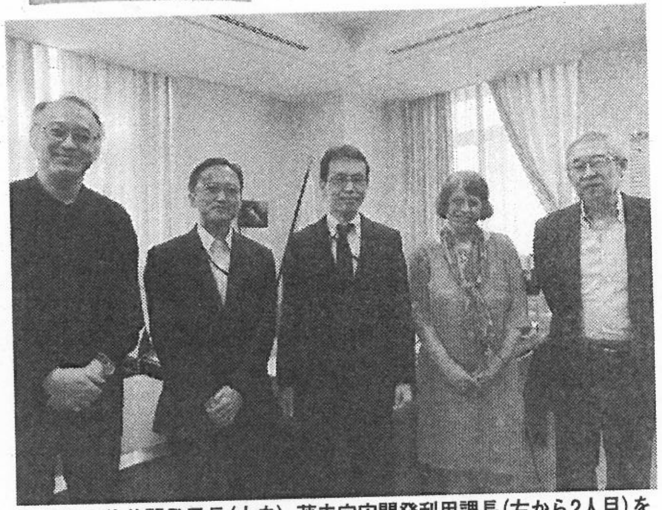
分子科学研究所
一般公開「分子の謎解き大迷宮」

分子科学研究所は10月20日、「分子の謎解き大迷宮　君は分子研を脱出できるか?!」をテーマに一般公開イベントを実施。研究所を身近に感じてもうための工夫を凝らした多数の企画を用意し、約４千人の来場者が訪れた。

当日、メイン会場において、計算科学研究センターでは理論計算の部屋やスパコンの施設公開、シンクロトロン光を使う極端紫外光研究施設では加速器と分子科学のコラボレーション、装置開発室ではプリント基板のネームプレート作りや低温の世界、実験棟では３Dプリンターで作る分子模型の世界、物質・エネルギーの部屋、生命の部屋、光の部屋など10テーマを設け、全体で８つのエリアで多彩な展示や実験が行われた。研究者が来場者に直接語りかけるスタイルで研究や実験内容をわかりやすく説明し、概ね小学校４年生以上による分子研王選手権、分子研タッチラリーも行われた。

担当者より研究の説明を受ける来場者

ＩＡＵ会長
国立天文台三鷹地区を視察



文科省の佐伯開発局長（中央）、藤吉宇宙開発利用課長（左から2人目）を表敬訪問するEwine会長（右から2人目）と常田国立天文台長（右端）ら

Ewine van Dishoeck 国際天文学連合（ＩＡＵ）会長が９月28日、文科省の佐伯研究開発局長を表敬訪問した。Ewine会長の来日は、国立天文台三鷹キャンパスに設置されているＩＡＵ国際普及室（ＯＡＯ：Ｏｆｆｉｃｅ ｆｏｒ Astronomy Outreach）を視察するため。表敬には、文科省から藤吉宇宙開発利用課長が同席した。

その後、国立天文台三鷹地区を訪れたEwine会長は、２０１９年に創立１００周年を迎えるＩＡＵについて、ＯＡＯ職員と懇談を行った。その後先端技術センター及び４Ｄ２Ｕドームシアターを視察し、国立天文台職員向けに講演を行った。

を展開し、次世代の海洋人材の発掘を行なうために実施しているもの。

校と地域産業界等の連携・交流を図っている。

テク…